

## 研究の概要 (オプトアウト公開用)

西暦 2024 年 12 月 1 日

臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明のうえ同意を取得して実施をします。臨床研究のうち、研究対象者等（患者さん等）への侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究や、余った検体のみを用いるような研究については、国が定めた指針に基づき、研究対象者等のお一人ずつから、必ずしも直接同意を得る必要はありませんが、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。このような手法を「オプトアウト」と言います。

本研究への協力を希望されない場合あるいはお問い合わせは、下記の担当者までご連絡ください。

審査課題名	NK細胞活性が高い反復着床不全および流産既往患者に対する イントラリポス（静注用脂肪乳剤）投与療法の有効性の検討 【後方視的観察研究】
実施責任者	医師部門 佐伯 信一郎
研究代表者	医師部門 佐伯 信一郎
研究対象者	2019年1月から2024年4月までに、以下の条件を満たし当 院で胚移植を実施する不妊症例 NK細胞活性が40%以上で、かつ以下のいずれかに該当 ・良好胚移植で2回以上の着床不全歴を有する症例 ・原因不明流産の既往が2回以上ある症例
研究期間	2024年12月1日～2025年12月31日
研究目的・方法	胚の着床過程における免疫反応は不可欠であり、特に着床期 のNK細胞は子宮内膜のリンパ球の約70%を占め、妊娠継続に 重要な役割を果たしている。NK細胞異常は免疫過剰が報告さ れており、治療法として免疫の活性化または抑制が行われて いる。本研究では、NK細胞活性が高い反復着床不全および流 産既往患者に対するイントラリピッド療法の有効性を検討す ることを目的とする。
研究に用いられ る試料・情報	研究対象者の診療データ

個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を特定できる個人情報は削除いたします。また研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際にも患者様を特定できる情報は含まれません。その他当院の個人情報保護方針に則り取り扱いいたします。
お問い合わせ先	英ウィメンズクリニック 倫理委員会事務局担当 山本健児 電話 : 078-392-8716